

【東京管内 H24年発生海難事例】

プレジャーボート同士 衝突海難

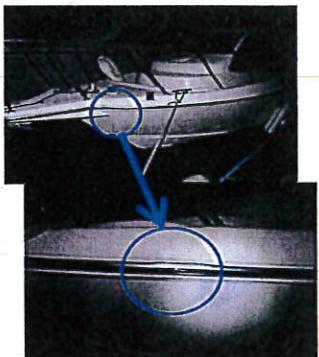
発生場所 お台場海浜公園沖
主原因 両船共に見張り不十分
船体損傷状況 両船共に外板擦過傷

【概要】

A号は、お台場海浜公園の入口を探すことに傾倒し、自船前方の見張りを怠り、B号は後方から船舶が来ることは無いだろうと憶断し、後方の見張りを怠った結果、A号の船首右舷外板とB号の船首左舷防舷材が衝突した。



【A号損傷箇所拡大】



【B号損傷箇所拡大】

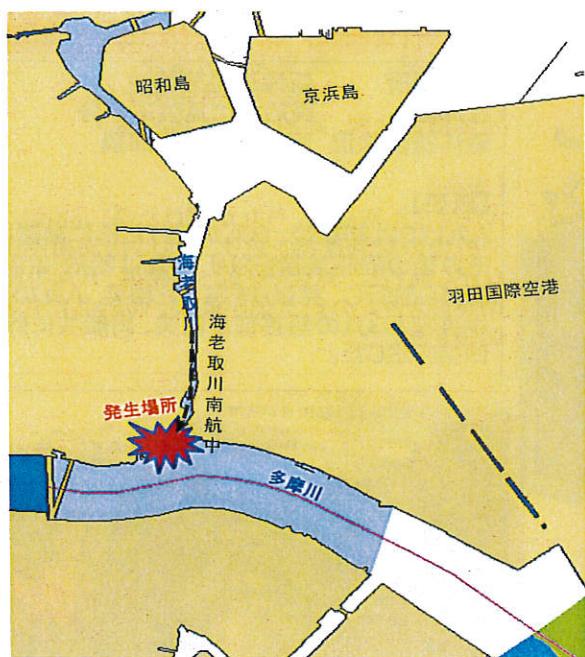
【東京管内 H24年発生海難事例】

プレジャーボート 乗揚海難

発生場所 海老取川
主原因 水路調査不十分
船体損傷状況 損傷なし

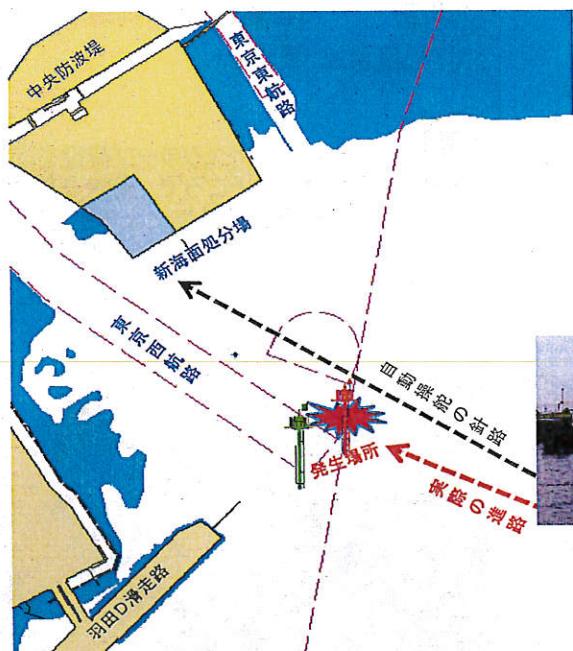
【概要】

多摩川上流で行われる世田谷区たまがわ花火大会を観覧する目的で、定係地を出港、海老取川から多摩川向け航行中、事前の水路調査及び水深計の確認を行うことなく漫然と航行した結果、海老取川天空橋付近浅瀬に乗揚げた。



【東京管内 H24年発生海難事例】

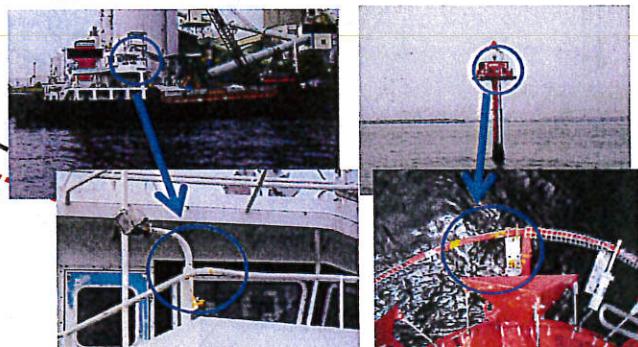
ガット船 灯標衝突海難



発生場所 東京西航路
主原因 見張り不十分
船体損傷状況 右舷船橋ウイング部擦過傷

【概要】

木更津港から新海面処分場南西端へ針路を向け自動操舵で航行中、風浪等の影響により東京西航路第二号灯標へ向かっているのに気付かず、自船の船位及び見張りを怠った結果、該船右舷船橋ウイング部と同灯標防護柵が接触した。

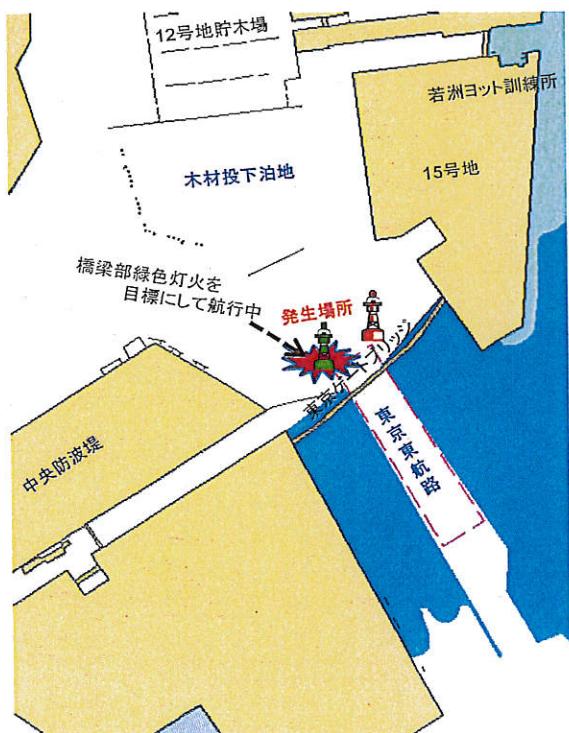


【損傷箇所拡大】

【損傷箇所拡大】

【東京管内 H24年発生海難事例】

プレジャーボート 灯標衝突海難



発生場所 東京東航路
主原因 見張り不十分
船体損傷状況 外板亀裂

【概要】

東京東航路向け航行中、東京ゲートブリッジの橋梁部分に設置されている緑色灯火を目標として航行、東京東航路第五号灯浮標を視認するも、その後の継続監視を行なわず、同橋梁の緑色灯火に注視しながら航行した結果、自船船首部を同灯浮標に衝突させた。

